



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日
東

上場会社名 株式会社アクシーズ 上場取引所
コード番号 1381 URL <https://www.axyz-grp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊地知 高正
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 黒木 健太郎 (TEL) 099-223-7385
定時株主総会開催予定日 2026年9月25日 配当支払開始予定日 2026年9月28日
有価証券報告書提出予定日 2026年9月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期の連結業績(2025年7月1日~2026年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	29,244	10.7	3,905	84.1	4,098	88.7	2,925	70.0
2025年6月期	26,426	2.3	2,121	35.1	2,171	22.0	1,720	38.8

(注) 包括利益 2026年6月期 3,115百万円(117.6%) 2025年6月期 1,431百万円(△5.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	520.91	—	12.8	15.3	13.4
2025年6月期	306.43	—	8.1	8.8	8.0

(参考) 持分法投資損益 2026年6月期 △1百万円 2025年6月期 △15百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	28,461	24,084	84.6	4,288.83
2025年6月期	25,075	21,601	86.1	3,846.61

(参考) 自己資本 2026年6月期 24,084百万円 2025年6月期 21,601百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	4,885	△1,534	△671	10,412
2025年6月期	2,915	△1,719	△578	7,733

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	—	0.00	—	112.50	112.50	631	36.7	3.0
2026年6月期	—	0.00	—	120.00	120.00	673	23.0	3.0
2027年6月期(予想)	—	0.00	—	120.00	120.00		35.5	

3. 2027年6月期の連結業績予想(2026年7月1日~2027年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	28,400	△2.9	2,500	△36.0	2,550	△37.8	1,800	△38.5	320.53

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年6月期	5,617,500株	2025年6月期	5,617,500株
② 期末自己株式数	2026年6月期	1,830株	2025年6月期	1,785株
③ 期中平均株式数	2026年6月期	5,615,685株	2025年6月期	5,615,716株

(参考) 個別業績の概要

2026年6月期の個別業績(2025年7月1日~2026年6月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	25,069	10.9	3,602	102.3	4,404	72.4	3,329	64.0
2025年6月期	22,602	2.2	1,780	55.1	2,554	60.0	2,030	66.9
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年6月期	592.88		—					
2025年6月期	361.55		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	25,091	21,499	85.7	3,828.49
2025年6月期	21,144	18,612	88.0	3,314.31

(参考) 自己資本 2026年6月期 21,499百万円 2025年6月期 18,612百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(連結損益計算書)	8
(連結包括利益計算書)	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に緩やかな景気回復基調が続いております。一方で、中東情勢の影響や為替相場を含む金融資本市場の変動、物価上昇の継続などにより、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、主要製造コストである飼料原料価格が緩やかに下落している一方、その他人件費等の製造コストの上昇が継続しております。こうしたコスト構造の変化に加え、足元では鶏肉相場が軟化していることから、今後の事業環境は厳しい局面が見込まれます。

このような経営環境のもと、当社グループは、飼料製造段階から、飼育、鶏肉生産・加工までの全てをグループ内で行っていくことにより、様々なお客さまのニーズに応えることを目指しております。

食品事業では、将来の生産能力増強及び効率化・省力化を企図した肥育施設の改修投資を実施し、増産体制構築のための設備投資を順次進めております。

このような状況下、主要取引先向けの販売が順調に推移したことに加えて、鶏肉相場が堅調に推移した結果、売上高は前期比11.2%の増収となりました。利益面につきましては、業務の効率化及び諸経費の削減等を推進したことに加えて、肥育コストが下落したため、前期比121.7%の増益となりました。

外食事業におきましては、2025年に3店舗、2026年に1店舗のKFC店舗を出店した結果、売上高は前期比9.3%の増収となり、利益面では新店舗が費用先行したことに加え、原材料費および人件費等の増加を受けて前期比13.1%の減益となりました。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高292億44百万円(前期比10.7%増)となりました。利益面につきましては、営業利益39億5百万円(同84.1%増)、経常利益40億98百万円(同88.7%増)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は29億25百万円(同70.0%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 食品

売上高は246億74百万円(前期比11.2%増)、セグメント利益は33億32百万円(同121.7%増)となりました。

② 外食

売上高は41億12百万円(同9.3%増)、セグメント利益は2億30百万円(同13.1%減)となりました。

③ エネルギー

売上高は4億57百万円(同4.0%減)、セグメント利益は3億41百万円(同2.9%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産・負債及び純資産の状況

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増減
総資産(百万円)	25,075	28,461	3,385
純資産(百万円)	21,601	24,084	2,483
自己資本比率(%)	86.1	84.6	△1.5
1株当たり純資産(円)	3,846.61	4,288.83	442.22

当連結会計年度末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

資産合計は、284億61百万円(前連結会計年度末比33億85百万円増加)となりました。

- ・流動資産：現金及び預金、製品、原材料及び貯蔵品の増加などにより31億48百万円増加
- ・固定資産：投資有価証券の増加などにより2億37百万円増加

(負債)

負債合計は、43億76百万円(前連結会計年度末比9億2百万円増加)となりました。

- ・流動負債：買掛金、未払金および未払法人税等の増加などにより8億70百万円増加

- ・固定負債：退職給付に係る負債の増加などにより32百万円増加

(純資産)

純資産合計は、240億84百万円（前連結会計年度末比24億83百万円増加）となりました。

- ・株主資本：親会社株主に帰属する当期純利益などの計上により22億93百万円増加
- ・その他の包括利益累計額：その他有価証券評価差額金の増加により 1 億89百万円増加

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況

	連結会計年度		増減 (百万円)
	2025年6月期 (百万円)	2026年6月期 (百万円)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,915	4,885	1,969
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,719	△1,534	184
財務活動によるキャッシュ・フロー	△578	△671	△93

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ26億79百万円（34.6%）増加し、104億12百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、48億85百万円（前年同期比19億69百万円増加）となりました。

- ・主な増加要因：税金等調整前当期純利益の計上40億93百万円
- ・主な減少要因：法人税等の支払額9億45百万円

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、△15億34百万円（前年同期比1億84百万円支出額が減少）となりました。

- ・主な増加要因：貸付金の回収による収入70百万円
- ・主な減少要因：有形固定資産の取得による支出15億21百万円

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、△6億71百万円（前年同期比93百万円支出額が増加）となりました。

- ・主な減少要因：配当金の支払額6億31百万円

(4) 今後の見通し

今後の見通しにおきましては、不安定な国際情勢や資源価格の高騰、金融資本市場の変動など、国内外の経済情勢の先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループへの影響が大きい飼料原料価格については、米国の政策動向やバイオ燃料消費の拡大に加え、中東情勢悪化による海上運賃や原油価格の上昇、円安の長期化懸念により、価格が高止まりするものと想定しております。一方、鶏肉相場は2026年1月をピークに下落基調で推移しております。足元では、2026年7月のもも・むね合算価格が前年同月比4.9%減となっており、今後の市況は厳しい局面が見込まれます。

こうした状況下におきまして、当社グループは生産性の向上により販売数量の最大化を目指すとともに、販売価格の適正化を進めてまいります。

また、消費者に対する安全・安心への信頼を保証すべく、更なる品質管理体制の発展に注力いたします。

以上により、通期連結業績見通しといたしましては、足許の鶏肉相場は弱含みで推移していることを踏まえ売上高284億円、利益面につきましては、人件費が増加することに加えて、飼料原料価格が高止まりすることが見込まれるため、営業利益25億円、経常利益25億円、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては18億円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,743	10,422
受取手形	—	0
売掛金	2,519	2,619
製品	381	498
仕掛品	682	588
原材料及び貯蔵品	1,139	1,383
その他	616	717
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	13,081	16,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,872	2,981
機械装置及び運搬具（純額）	2,017	1,675
工具、器具及び備品（純額）	3,256	2,802
土地	2,461	2,458
リース資産（純額）	46	42
建設仮勘定	232	958
有形固定資産合計	10,886	10,918
無形固定資産	27	20
投資その他の資産		
投資有価証券	631	938
長期貸付金	70	1
繰延税金資産	83	27
その他	296	325
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	1,080	1,292
固定資産合計	11,994	12,232
資産合計	25,075	28,461

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	480	657
未払金	1,743	2,136
リース債務	20	1
未払法人税等	580	892
その他	119	127
流動負債合計	2,945	3,815
固定負債		
社債	48	48
リース債務	1	1
繰延税金負債	—	10
役員退職慰労引当金	67	72
退職給付に係る負債	269	285
その他	141	143
固定負債合計	528	560
負債合計	3,473	4,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	452	452
資本剰余金	428	428
利益剰余金	20,519	22,813
自己株式	△2	△2
株主資本合計	21,398	23,691
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	202	392
その他の包括利益累計額合計	202	392
純資産合計	21,601	24,084
負債純資産合計	25,075	28,461

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	26,426	29,244
売上原価	19,762	20,343
売上総利益	6,663	8,901
販売費及び一般管理費	4,542	4,996
営業利益	2,121	3,905
営業外収益		
受取利息	16	34
受取配当金	19	21
受取家賃	34	34
為替差益	—	71
その他	45	38
営業外収益合計	116	201
営業外費用		
支払利息	2	2
持分法による投資損失	15	1
為替差損	22	—
減損損失	13	0
固定資産除却損	10	1
その他	0	3
営業外費用合計	65	8
経常利益	2,171	4,098
特別利益		
投資有価証券売却益	371	—
特別利益合計	371	—
特別損失		
減損損失	9	5
特別損失合計	9	5
税金等調整前当期純利益	2,534	4,093
法人税、住民税及び事業税	820	1,189
法人税等調整額	△6	△20
法人税等合計	813	1,168
当期純利益	1,720	2,925
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,720	2,925

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	1,720	2,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△289	189
その他の包括利益合計	△289	189
包括利益	1,431	3,115
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,431	3,115
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	その他の包括 利益 累計額合計	
当期首残高	452	428	19,352	△2	20,230	492	492	20,723
当期変動額								
剰余金の配当			△553		△553			△553
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,720		1,720			1,720
自己株式の取得				△0	△0			△0
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						△289	△289	△289
当期変動額合計	—	—	1,167	△0	1,167	△289	△289	878
当期末残高	452	428	20,519	△2	21,398	202	202	21,601

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	その他の包括 利益 累計額合計	
当期首残高	452	428	20,519	△2	21,398	202	202	21,601
当期変動額								
剰余金の配当			△631		△631			△631
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,925		2,925			2,925
自己株式の取得				△0	△0			△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						189	189	189
当期変動額合計	—	—	2,293	△0	2,293	189	189	2,483
当期末残高	452	428	22,813	△2	23,691	392	392	24,084

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,534	4,093
減価償却費	1,771	1,815
減損損失	22	5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	△0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5	4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	18	15
受取利息及び受取配当金	△35	△56
その他の営業外損益 (△は益)	△79	△69
支払利息	2	2
持分法による投資損益 (△は益)	15	1
投資有価証券売却損益 (△は益)	△371	—
固定資産除売却損益 (△は益)	10	1
売上債権の増減額 (△は増加)	△11	△99
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△403	△267
仕入債務の増減額 (△は減少)	△117	176
未払金の増減額 (△は減少)	△99	110
その他	26	△25
小計	3,288	5,706
利息及び配当金の受取額	35	56
利息の支払額	△2	△2
賃貸料の受取額	34	34
法人税等の支払額	△485	△945
その他	43	34
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,915	4,885
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,013	△10
定期預金の払戻による収入	6,013	10
有形固定資産の取得による支出	△2,026	△1,521
無形固定資産の取得による支出	△19	△0
投資有価証券の取得による支出	△89	△31
投資有価証券の売却による収入	508	—
貸付けによる支出	△97	△1
貸付金の回収による収入	27	70
その他	△22	△50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,719	△1,534
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	48	—
社債の償還による支出	△35	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△37	△39
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△553	△631
財務活動によるキャッシュ・フロー	△578	△671
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	617	2,679
現金及び現金同等物の期首残高	7,115	7,733
現金及び現金同等物の期末残高	7,733	10,412

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、業種別のセグメントから構成されており、「食品」、「外食」及び「エネルギー」を報告セグメントとしております。

「食品」は主に鶏肉(チルド及びフローゼン)や鶏肉に加熱、味付け等を施した加工食品の製造及び販売を行っております。「外食」はケンタッキーフライドチキンのF C事業を行っております。「エネルギー」は再生可能エネルギーの供給を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				連結財務諸表 計上額(注)
	食品	外食	エネルギー	計	
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	22,187	3,762	476	26,426	26,426
外部顧客への売上高	22,187	3,762	476	26,426	26,426
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	22,187	3,762	476	26,426	26,426
セグメント利益	1,503	265	352	2,121	2,121
セグメント資産	22,301	2,091	682	25,075	25,075
その他の項目					
減価償却費	1,585	70	113	1,769	1,769
のれんの償却費	—	2	—	2	2
減損損失	22	—	—	22	22
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,624	128	21	1,774	1,774

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				連結財務諸表 計上額(注)
	食品	外食	エネルギー	計	
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	24,674	4,112	457	29,244	29,244
外部顧客への売上高	24,674	4,112	457	29,244	29,244
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,674	4,112	457	29,244	29,244
セグメント利益	3,332	230	341	3,905	3,905
セグメント資産	25,824	2,054	581	28,461	28,461
その他の項目					
減価償却費	1,611	103	100	1,815	1,815
減損損失	5	—	—	5	5
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,641	186	—	1,827	1,827

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	3,846円61銭	4,288円83銭
1株当たり当期純利益	306円43銭	520円91銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,720	2,925
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,720	2,925
期中平均株式数(株)	5,615,716	5,615,685

(重要な後発事象)

該当事項はありません。